

## 第2回米原市定例教育委員会

日 時：平成21年2月19日  
13時35分 開会  
場 所：米原市役所山東庁舎  
3階 第2委員会室

(出席者) 教 育 委 員：松 嶋 委 員 長 職 務 代 理 者 堀 田 委 員 河 居 委 員 瀬 戸 川 教 育 長  
教育委員会事務局：中谷教育部長  
教 育 総 務 課：馬 淵 課 長 上 村 課 長 補 佐  
学 校 教 育 課：山 本 課 長  
ま な び 推 進 課：児 玉 課 長 丸 本 統 括 参 事  
こ ども 家 庭 課：※堀部統括参事  
書 記：薮 田 主 任  
(※印については、関係議案のみ出席)

1. 委員長職務代理者よりあいさつ

2. 事務局からの報告

### ① 教育総務課より概要説明

委 員：東部給食センターの工事は、順調か。

事務局：東部給食センターの工事は、分離発注で不安もあったが順調である。

委 員：学校給食週間について、伊吹山テレビ・広報で地産地消等をPRすることは、給食センター職員のご苦勞や給食費未納にもつながり良いと思う。栄養士の料理番組については、保護者が給食の内容や生活習慣もわかり、次年度も継続して実施してほしい。

### ② 学校教育課より概要説明

委 員：学校支援地域本部事業成果発表会に出席し、スキルを持った人が米原市にいることを知った。他にもスキルを持っている人はいると思うので利用することにより、学校教育・社会教育の幅も広がると思う。地域コーディネーターもおられたが米原市の方か。

事務局：学校に入っているボランティアは、米原市の方である。

委 員：地域コーディネーターは、地域を育てるためにがんばっていただきたい。子どもの生きる力を育む検討会議にも出席し、今後、学校の先生が地域に出る必要も出

てきて、地域コーディネーターが絡むかたちになるとよいと考える。生涯学習フェスティバル2009のように、集中的に事業を行うことによりPRやコストダウンが可能となり、集客率もアップし、統合できる事業についてはまとめた方がよい。

### ③ まなび推進課より概要説明

#### 3. 議題

同意第1号 米原市教育委員会委員の辞職について（教育総務課）

事務局より概要説明

委員：70歳を超えても教育委員はできるのか。

事務局：できる。

委員：許していただけなのであれば教育委員を続けてお願いしたい。

委員：以前から辞職の話は聞いており、信念をもっておられ意志は固かった。私もわからなくはないと考える。

委員：委員長の気持ちを理解したいが、残念である。任期は3年あるならそこまでしてほしい気持ちもある。辞職理由は、委員長の意志のみであるのか。

委員：意志のみである。公的な立場は70歳までと決めておられた。3月末までとも話しはしたが意志が固かった。

委員：委員長は大変ご苦勞いただき、経験も豊かで重要な役割をしていただいた。本人の意志が、70歳ということで、大変惜しい委員であるが本人のご気持ちを大切にして教育委員会として同意したい。

同意承認

議案第6号 米原市学校管理規則の一部を改正する規則（教育総務課）

事務局より概要説明

委員：今までも学校用務員は、給食用務を行っていたのか。

事務局：今までも学校用務員は、給食用務を行っていたが明確にするために改正したい。

議案承認

議案第7号 米原市就学援助規則および米原市学校給食費の会計処理規則の一部を改正する規則について（教育総務課）

事務局より概要説明

委員：東部給食センターができたときに、米原市学校給食費の会計処理規則第2条第1項第2項の所長について、改正が必要と考える。

議案承認

議案第8号 米原市社会教育委員の委嘱について（まなび推進課）

事務局より概要説明

委員：社会教育委員の任期は2年か？

事務局：2年である。

委員：今回、継続されている方もいるのか。

事務局：9人は継続で、3人が新規である。

委員：社会教育委員の中には、直接学校現場との関わりということで校長は入らなくてもよいのか。校長は、学社連携の連絡調整をする上で入っていただく方がよいと思う。

委員：社会教育委員の定員は決まっているのか。

委員：12名以内である。

事務局：法律では、社会教育委員は、学校教育および社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者ならびに学識経験者のある者の中から選ぶことになっている。

事務局：学校教育関係者が社会教育委員になることは、絶対条件ではないが入ることが望ましい。

事務局：学校教育関係者は、学校経験者であればよいのではないかと思う。

委員：現学校長が、社会教育委員の中に1人入ると連携する上でよい。

事務局：現在、社会教育委員の意見を学校教育課から校園長会に流すルートはある。

委員：連絡するだけで直接意見をいうことはないと思う。また、学校の要望をいうこともできないと思う。

事務局：合併後は、社会教育委員の中に学校教育関係者は入っていない。

委員：次回の社会教育委員を選ぶときは、学社連携を行う上で、学校教育関係者を1人含めるとよい。学校にお願いする場合は、校長会にお願いするのがよい。

議案承認

議案第9号 平成20年度米原市スポーツ顕彰被顕彰者の決定について（まなび推進課）

事務局より概要説明

委員：スポーツ顕彰被顕彰者で漏れている人はないか。

事務局：推薦依頼を行い、わかる範囲で確認はしている。

事務局：漏れないように小体連・中体連の先生に確認していただき、高校は、該当する岐阜までの学校に案内をしている。選考委員会の中で、功労者は、50歳以上で15年と基準を定めさせていただき、また、米原市から離れて活躍した人やオリンピック等も含めて、表彰する特別表彰も作るべきとのことで、今回、新たに4名の方を特別表彰とした。

委員：スポーツ功労者表彰をもらおうと自治功労者表彰の対象者にはならないのか

事務局：スポーツ功労者表彰の受賞者は自治功労者表彰の対象者にはならない。

委員：どちらの表彰も市長名で出るのか。

事務局：市長名で出る。

事務局：旧伊吹は、スポーツ顕彰は体育協会会長から、旧米原・旧山東は町長からの表彰になっている。市になってからは、市が表彰するかたちである。

委員：スポーツ顕彰は、上位団体の県・国の表彰もあると思うが、その辺も調べてほしい。

委員：スポーツだけをしてこられたら、スポーツ功労者表彰でよいが、幅広く考えると自治功労者表彰で渡す方がよい感じもする。

事務局：自治功労者表彰について、何らかの国・県の表彰をもらっているものは対象外である。

委員：国・県の表彰をいただいており、自治功労者表彰が対象外であれば、スポーツ功労者表彰を出せばよい。

事務局：要件的に整理をして自治功労者表彰としていけるのか確認して進める。

事務局：スポーツ功労者表彰者は、米原市になってから功労した人に出す方向で考えている。

議案承認

議案第10号 平成20年度一般会計補正予算（第7号）教育関係について

（教育総務課・学校教育課）

事務局より概要説明

委員：森林環境学習「やまのこ」事業は、どういうものか。

事務局：荒神山の森林学習や近江高山キャンプ場等で宿泊や一日体験を行う学習で、すべての小学4年生が行う事業である。

委員：やまのこは県からの補助があるが、湖の子も補助はあるのか。

事務局：湖の子は補助はなく個人負担である。やまのこは県民一人当たり80円の森林税が還元されている。

議案承認

議案第11号 平成21年度一般会計（案）教育関係について（各課）

事務局より概要説明

委員：みんなで伊吹山に登ろうは、PTAを巻き込み、友達と一緒に自然の中で戯れること、自然を見つめること、子どもの成長を行う上で大事と考える。これを機会に親子で伊吹山に登っていただければ更にありがたい。

教育センター事業は、少ない人数で教員の専門分野を育てるためにご努力いただいている。学校教育で教員の質の向上は大事であり、県や文部省の指定について手をあげて受けてほしい。指定を受けると大変であるが先生の質は高まっていく。学校が、自分の学校の特色をいかすために市の指定を受けて研究いただきたい。総合型地域スポーツクラブについて、健康面も含めてがんばっていただいているが会員数の状況はどうか。

事務局：会員状況は、設立当初と比べると減ってきていると思う。MOSスポーツクラブは、会費をあげたが横ばい状態である。伊吹のスポーツクラブは、トレーニングジムがあり、それを目当てに会員になる方もいると聞いている。全体的に会員は、横ばい状態か若干減っていると聞いている。

委員：運動することの奨励をしていただきたい。

委員：次年度、スポーツクラブ予算が減っているがTOTOが終わったからか。

事務局：TOTOについては、現在申請をしている。スポーツクラブ予算の減額分は、近江・米原のスポーツコーディネーターの人件費分である。

委員：幼稚園および小中学校の在り方に関する検討委員会の最終答申は、どのようなものか。

事務局：米原市全体の基本的な方針、課題のある学校についての短期的目標と長期的目標をまとめていただくかたちで行う予定である。

委員：来年に向けて臨時職員の公募状況はどうか。

事務局：臨時看護師は1人あった。幼稚園教諭は4人公募しているが現在0人である。資格の必要な職の公募は難しい。

委員：外国籍の子どもの転入はどうか。

事務局：転入はない。

委員：小学校の光熱水費について、学校規模に比例していない。息長小学校が高いが何が原因と思われるか。

事務局：自校給食の関係ではないかと考える。

委員：伊吹小の水漏れ場所がわかったか。

事務局：コンサルに入っただき、水漏れ場所がわかり、近々修繕することになっている。

議案承認

議案第12号 財産の取得について（教育総務課）

事務局より概要説明

議案承認

議案第13号 後援等名義使用承認について

・T O S S 全国1 0 0 0 会場一斉セミナー i n 滋賀国語・彦根会場（学校教育課）

事務局より概要説明

後援承認

・第6回ジュニア音楽団ほたるっち定期演奏会（まなび推進課）

事務局より概要説明

後援承認

・第55回滋賀県母親大会（まなび推進課）

事務局より概要説明

後援承認

・2 0 0 9 演劇ワークショップ（まなび推進課）

事務局より概要説明

後援承認

・日本生花司松月堂古流 滋賀県支部「春のいけばな展」（まなび推進課）

事務局より概要説明

後援承認

・ジュニア陸上競技教室（まなび推進課）

事務局より概要説明

後援承認

#### 4. その他

○教育研究奨励事業について（教育センター）

事務局より概要説明

委員：教育研究奨励事業は、自分を高める事業で良いと考える。

○米原市放課後安心プランについて（こども家庭課）

○伊吹・春照児童クラブの移転について（こども家庭課）

事務局より概要説明

委員：移動方法はどうか。

事務局：春照小学校は、学校から藁草の里までを指導員が付き添いでいくかたちである。

伊吹小学校は、学区をまたぐのでタクシーを使いながら行いたい。伊吹小の利用は7名である。放課後安心プランは保護者の送迎で、米原小は、授業が終わったら集まってもらい、保護者の方が迎えにきて帰るかたちである。

委員：子ども達の安全にご尽力いただきたい。

○その他

委員：市内小中学校は、安全な学校づくりということであったが、大東中学校の門扉は開いてあったのでご指導いただきたい。

事務局：指導したい。

次回定例教育委員会            3月30日（月）午後3時～

以上をもって第2回定例教育委員会を 16時55分に終了した。